

一般社団法人「ふじさん駿河湾フェリー」 による運航の開始



文化・観光部 観光交流局

駿河湾フェリーについて

清水港と土肥港を結ぶ県道223号上を約70分で移動する定期船
～駿河湾から仰ぎ見る世界遺産富士山の姿は、かけがえのない宝～

開設時期：平成14年4月13日
最大搭乗旅客：450名
最大搭載車両：大型バス13台+乗用車4台
又は乗用車54台

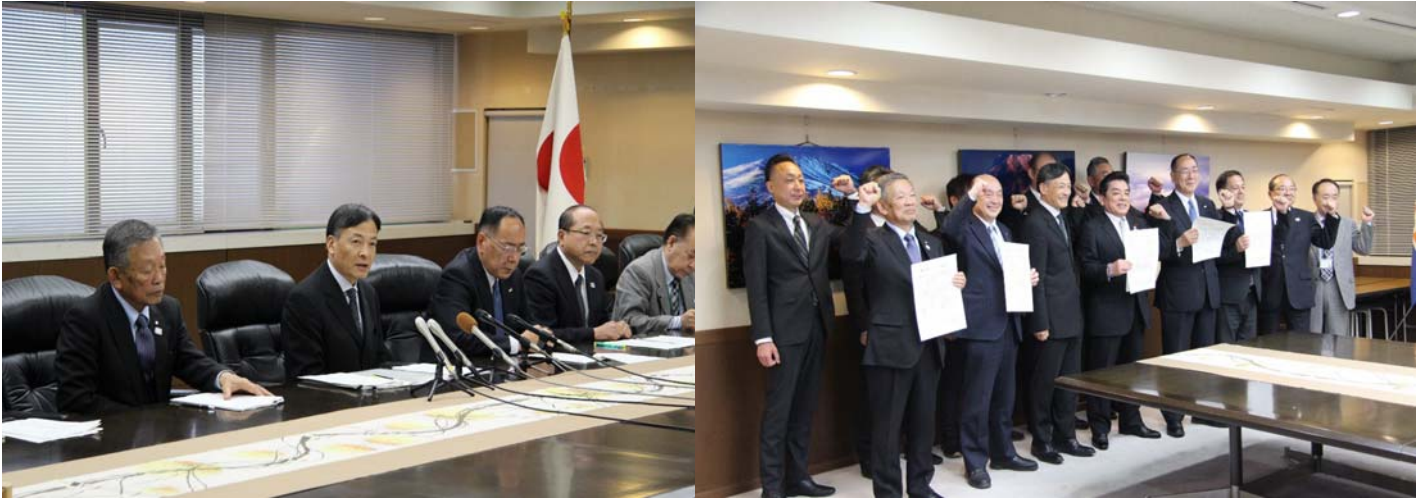


駿河湾フェリー存続に向けて

■ 一般社団法人「ふじさん駿河湾フェリー」の設立

- ・目的：地域に多大な経済効果をもたらす重要な社会基盤である駿河フェリーを運航し、利用を促進することにより、地域経済の発展に寄与する。
- ・設立：平成31年4月1日（フェリー事業の継承は6月）
- ・社員：静岡県、静岡市、伊豆市、下田市、南伊豆町、松崎町及び西伊豆町

設立準備会の様子（平成31年3月25日 於 県庁）



駿河湾フェリー存続に向けて

■ 一般社団法人「ふじさん駿河湾フェリー」事務所開所式

- ・日 時：平成31年4月3日（水）午後2時～
- ・場 所：マリンターミナル3 F（静岡市清水区日の出町10-80）
- ・出席者：難波副知事（一般社団法人理事長）
事務局職員3名 他
- ・内 容：看板除幕
代表理事から事務局職員への訓示
記念撮影

事務所開所式の様子



駿河湾フェリー存続に向けて

■一般社団法人「ふじさん駿河湾フェリー」顧問委嘱式

- ・日 時：平成31年4月11日（木）午前9時50分～
- ・場 所：県庁東館5階特別会議室
- ・出席者：溝畑宏顧問（現 大阪観光局理事長、元観光庁長官、
（株）大分フットボールクラブ【大分トリニータ】代表取締役）
難波副知事（一般社団法人理事長）
事務局職員3名 他
- ・内 容：委嘱状交付及び記念撮影

顧問委嘱式の様子



事業移管に伴うスタートアッププログラム

■オープニングセレモニー（於：清水港）

- ・日 時：令和元年6月1日（土） 7時15分～7時35分
- ・場 所：清水港日の出埠頭フェリー乗り場
- ・出席者：理事長（難波副知事）・理事（静岡市副市長）等
- ・内 容：挨拶・テープカット・エクスカーション（和太鼓の演奏）
- ・その他
 - * 乗船証明、新茶、ノベルティの配布
 - * 大道芸人によるアトラクション、春風亭昇太氏によるウェルカムメッセージ
 - * 出港時、船内から紙リボンを実施
 - * 着ぐるみ（ふじっぴー、シズラ）参加予定



※土肥港到着後にも棧橋付近での歓迎横断幕掲出等を予定

需要喚起に向けた取組実績

(船内、船外での魅力向上策)
(フェリーを活用したイベント)

■ 環駿河湾地域の魅力向上 フェリーを活用した伊豆半島でのサイクリング



■ 船内のエンターテインメントの充実 (音楽イベントの開催) 船上のフェリークリスマス (平成30年12月23日開催)



■ 船内の魅力向上 船上デッキへのトリックアート設置



聖者の航進 (平成31年3月10日開催)



県職員による利用促進

■ 需要喚起に向けた取組による成果

・H30.9～31.3期輸送人員は97,634名で対前年度同期比10.7%(9,414名)増

■ 今後の取組み (案)

- (1) 大道芸ステージの定期開催 (隔週土日を予定)
- (2) 船上コンサートの開催 (月1回を予定: 平成30年度の年間3回から大幅増)
- (3) 「黒はんぺんフライ」「しぞーかおでん」をはじめとする静岡ならではの食の提供 などなど

■ 年間輸送人員20万人の目標達成に向けた各部局へのお願い

- (1) 会議、イベント等を伊豆半島西伊豆地域 (又は清水港周辺地域等) で開催するなど、県事業での駿河湾フェリーの積極的な利用
- (2) 職員の出張における駿河湾フェリーの積極的な利用
- (3) プライベートでの利用及び周囲への働きかけ (「通称“ビヤガー船”」の定期開催)

各部局の皆様

業務上においても、プライベートにおいても
駿河湾フェリーの積極的な利用をよろしくお願いします!